

# 令和5年度園自己評価報告

a できている ⇔ d できていない

	評価基準	評価結果			
		a	b	c	d
1	あなたは子ども一人ひとりのありのままの姿を受け入れている	27%	59%	14%	0%
2	子どもからの様々なサインを見逃さず子どもの求めている援助をしている	0%	59%	41%	0%
3	子どもの状況について、職員間の引継ぎを適切に行っている	45%	50%	5%	0%
4	子ども一人ひとりの発達状況と子どものおかれている事情を理解し、保育を行っている	23%	45%	32%	0%
5	保育の主役は子どもであることを常に心に留めている	50%	45%	5%	0%
6	子どもの要求をその都度受け止めて対応している	9%	64%	27%	0%
7	子どもの生活を24時間の連続したサイクルでとらえ、一日の生活リズムがよく、また無理なく過ごせるように配慮している	23%	41%	36%	0%
8	子どもがのびのびとからだを動かせるよう、時間、場所、遊びを確保している	18%	68%	14%	0%
9	外遊びや散歩など戸外で遊ぶ機会を多く取り入れている	68%	32%	0%	0%
10	保育教諭自身が積極的に子どもに関わり遊んでいる	32%	55%	14%	0%
11	子どもの病気やアレルギーについて、確認・対応を行っている	55%	41%	5%	0%
12	つまづきや葛藤、けんかなどの経験が成長に欠かせないものととらえ適切に対応している	18%	68%	14%	0%
13	異年齢の子どもの交流が行われている	9%	68%	23%	0%
14	子どもと心のこもった挨拶をかわしている	50%	45%	5%	0%
15	「ありがとう」「ごめんなさい」などの生活に必要な言葉が自然に使えるように保育している	36%	50%	14%	0%
16	一人ひとりの子どもをよく観察し、その場に適した言葉がけを心がけている	23%	64%	14%	0%
17	子どもがしたいこと、してほしいことを話している時、最後までゆっくと聞こう努めている	50%	36%	14%	0%
18	水・砂・土・紙・粘土などの自然の素材に触れて楽しむ機会を多く取り入れている	27%	55%	18%	0%
19	道具の正しい使い方を一人ひとり丁寧に教えたり、見守ったりしている	27%	50%	23%	0%
20	事故予防に努めた保育を行っている	27%	59%	9%	5%
21	保護者の子育てに対する不安や悩みを受け止め、適切に助言、援助している	5%	55%	41%	0%
22	地域と良好な関係を築けるよう、親子ひろばを利用している親子や散歩時等、近隣の方に挨拶をしている	77%	23%	0%	0%
23	実習生を受け入れる時には、その目的や意義を理解し、あなたが指導的な立場であることを意識している	27%	50%	9%	14%
24	子どもが危険な場所や遊びが分かり、安全に気を付けて行動するように働きかけている	36%	55%	5%	5%
25	個人情報の管理を適切に行っている	68%	27%	5%	0%